



San'in Kaigan Geopark



世界ジオパークネットワーク加盟認定

山陰海岸ジオパーク

～日本海形成に伴う多様な地形・地質・風土と人々の暮らし～



ジオパークって？

- ・科学的にみて特に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む自然公園のひとつです。
- ・貴重な地質遺産を教育、観光、産業などに活用することによる地域の活性化を目的としています。

山陰海岸ジオパークは、2010年10月に世界ジオパークネットワーク (GGN:Global Geoparks Network) に加盟認定されました。GGNは、2004年にユネスコの支援により設立され、ヨーロッパの各国、中国、日本など世界各地のジオパークが加盟しています。

山陰海岸ジオパーク

テーマ:日本海形成に伴う多様な地形・地質・風土と人々の暮らし

山陰海岸ジオパークには、日本列島がアジア大陸の一部だった頃から現在までの、多様な地質や地形が存在しています。そして、それらがもたらす多彩な自然を背景にした人々の文化や歴史があります。



○山陰海岸ジオパークの施設

<p>A 道の駅てんきてんき丹後</p>  <p>後ヶ浜をのぞむ道の駅。丹後半島の情報コーナーを設置。</p>	<p>B 玄武洞公園案内所</p>  <p>玄武洞の成り立ちや玄武岩について資料を展示</p>	<p>C 香美町海の文化館</p>  <p>日本海を主とした魚類・甲殻(こうかく)類のはく製を展示</p>	<p>D 新温泉町山陰海岸ジオパーク館</p>  <p>地層・岩石の展示や各種体験学習を実施</p>
<p>E 鳥取県立博物館付属山陰海岸学習館</p>  <p>山陰海岸ジオパークの自然についての展示施設</p>	<p>F 岩美町立渚交流館</p>  <p>シーカヤック、シュノーケル、ジオガイド等の自然体験施設</p>	<p>G 鳥取砂丘ジオパークセンター</p>  <p>海岸砂丘の成り立ち、風紋(ふうもん)等、砂と風が生み出す現象を展示</p>	<p>各施設では</p> <ul style="list-style-type: none"> * 山陰海岸ジオパークや周辺のジオサイトの情報や資料を得ることができます。 * 地域団体が施設を拠点にジオパーク活動を行っています。

地形・地質の博物館

山陰海岸ジオパークでは、さまざまな岩石や地層、多彩な海岸地形、滝や渓谷など、貴重で美しい地形・地質を観察することができ、その姿はまさに「地形・地質の博物館」といえます。

○砂丘・砂州

鳥取砂丘・小天桥・琴引浜など



鳥取砂丘

○海食崖・海食台

香住海岸・但馬御火浦・浦富海岸など



香住海岸

○洞門・海食洞

淀洞門・日本洞門など



淀洞門

○海岸段丘

袖志・筆石・丹後松島・経ヶ岬など



筆石

○火山

神鍋火山群など



神鍋火山

○地層

猫崎半島・松ヶ崎百層崖など



松ヶ崎百層崖

○節理

立岩・玄武洞・鎧の袖など



立岩

○断層

郷村断層・鹿野断層など



郷村断層

○滝

猿尾滝・雨滝・吉滝など



猿尾滝

国際的な重要性



玄武洞には海外からも見学者が訪れています。

「玄武洞」は、第四紀(約260万年前～現在)における地球磁場の逆転が世界で初めて発見された場所です。

1926年、松山基範博士は、約160万年前の火山活動で形成された玄武洞の岩石が、現在の地球の磁気と反対の方向に磁化していることを発見しました。








この発見をきっかけに、かつて、地球の磁場が現在の向きとは反対の時代があったことを示しました。そして、この発見は、地球科学におけるプレートテクトニクス説の構築に大きく寄与しました。また、松山博士が示した、地磁気が反対であった時代の始まり(約260万年前)は、地質年代である「第四紀」の始まりとして、2009年6月に国際的に定義されました。



松山基範 博士

大陸から分か

日本海と日本列島の成り立ち

I アジア大陸の一部	II アジア大陸からの分裂の始まり	III 日本海の拡大	
<p>この時期、日本列島はアジア大陸の一部でした。</p>  <p>6,000万年～5,000万年前</p>  <p>花崗岩の岩石海岸(浦富海岸)</p>	<p>アジア大陸の東の端で起きた火山活動を伴う地殻変動により、大陸が割れ始めました。</p>  <p>2,300万年～1,900万年前</p>  <p>ゾウの足跡化石(竹野海岸)</p>	<p>日本列島が回転し、日本海ができました。</p>  <p>1,700万年～1,500万年前</p>  <p>広範囲に露出した凝灰岩層(間人海岸)</p>	<p>日 陸</p> 

日本海形成

豊かな生態系

多様な地形・地質が豊かな生態系を育みました。



ハマヒルガオ



コウノトリ



イヌワシ



ブナ林

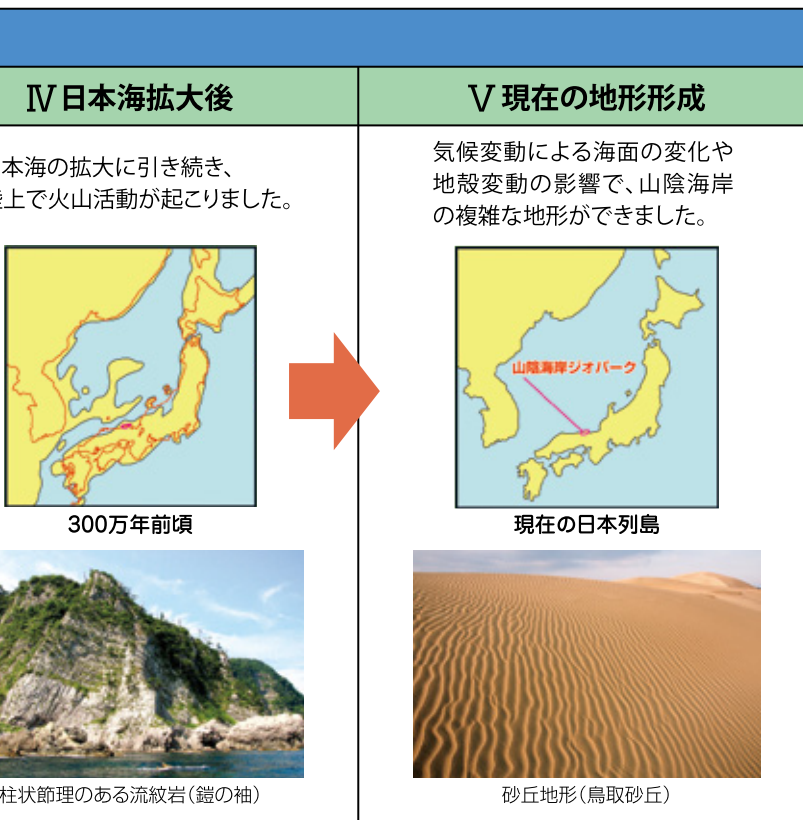


バイカモ



オオサンショウウオ

れた日本列島



地層の重なりが一目で分かる露頭



鎧の袖(香住海岸)

かつて日本列島は大陸の一部でしたが、およそ2,000万年前ごろから分かれ、日本海ができました。

山陰海岸ジオパークには、日本海ができはじめ、現在に至るまでのさまざまな地質や地形が残されています。

ジオがもたらした文化と暮らし

山陰海岸地域特有の多様な文化、産業が観光資源として活用されています。



北前船



棚田



温泉



漁業



スキー場



グルメ

人と自然の共生

環境保全

～自然の保護・保全～

～自然保護～

- ・地質遺産の保護・保全と啓発
- ・希少な動植物の保護と啓発
- ・コウノトリの保護と増殖
- ・自然保護ボランティアの育成 など

～環境保全～

- ・ボランティアによる地域清掃活動の活性化
- ・海洋保全のための広葉樹植林
- ・砂丘保全のための除草活動 など



コウノトリの保護活動



地域の清掃活動



除草活動(鳥取砂丘)

持続可能な

教育

～地域資源を活かした体験学習～

～学校教育～

- ・小学校等への出前授業やジオツアー
- ・子どもふるさと教室の開催
- ・大学と連携した研究・教育活動 など

～社会教育～

- ・地質見学会やジオツアー
- ・セミナーやジオフォーラムの開催
- ・体験学習会の開催 など



大学生現地研修会



化石発見体験



体験学習

山陰海岸ジオパークでは、地質遺産をはじめとした多様な地域資源を地域住民、民間団体、企業、行政が協働して**保全**するとともに、**教育**、**観光**、**地域産業**に活用することで、**持続可能な地域社会**を目指した活動が行われています。

地域産業

～暮らしの中にある地形・地質～



～砂丘地(砂地)の農業開発～
らっきょう畑



～波食棚で行われる海苔摘み～



～リアス式海岸を利用した風待ち港～



～海岸段丘を利用した棚田～



～山陰沖で水揚げされるカニの祭り～

地域社会へ

ジオツアー

～地形・地質を活用したツアーの開発～



松葉がに料理

グルメ

体験

見学



夕日ヶ浦(日本の夕陽百選)



洞門洞窟・島巡り遊覧船



玄武洞・
観光ガイド

地質見学会



神鍋溶岩流まつり



城崎温泉



スノーケリング



アクセス

○鳥取駅 (JR) まで

[鉄道 (特急利用)]

JR京都駅から 約3時間
JR大阪駅から 約2時間30分
JR三ノ宮駅から 約2時間10分

[高速バス]

京都駅ターミナルから 約3時間35分
梅田ターミナルから 約3時間
三ノ宮ターミナルから 約2時間50分

○豊岡駅 (JR) まで

[鉄道 (特急利用)]

JR京都駅から 約2時間20分
JR大阪駅から 約2時間40分
JR三ノ宮駅から 約2時間20分

[高速バス]

三ノ宮ターミナルから豊岡駅まで 約3時間40分
大阪ターミナルから玄武洞まで 約3時間30分

○網野駅 (北近畿タンゴ鉄道) まで

[鉄道 (特急利用)]

JR京都駅から 約2時間30分
JR大阪駅から 約2時間50分
JR三ノ宮駅から 約3時間

【飛行機】

○鳥取空港まで

羽田空港から鳥取空港までの所要時間 約1時間10分

○コウノトリ但馬空港まで

伊丹空港からコウノトリ但馬空港までの所要時間 約35分



- 発行元:山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局
- 所在地:兵庫県豊岡市幸町7-11
(兵庫県豊岡総合庁舎内)
- 電話番号:(0796)26-3783
- ファックス:(0796)26-3785
- ホームページアドレス:<http://sanin-geo.jp/>



山陰海岸ジオパーク



日本ジオパーク認定
(2008年12月)



世界ジオパーク認定
(2010年10月)